

キラリ 熱中時間

「深谷地区保護司会」



会長 新井幹夫さん

再出発を支える 陰の立役者

3万6150人。平成26年8月現在、全国で犯罪や非行を犯した人が、その後「保護観察」という指導・援助を受けている人数です。その中心的な役割を担うのが、全国的に組織された無償のボランティアの「保護司」の方々です。50人の保護司が所属する「深谷地区保護司会」の活動は昭和27年から長く続いており、主に、対象者との面談と街頭PRなどの犯罪予防活動を行っています。

新井会長は、出所者に対する社会全体の見方が変わることが最も重要だと話します。その上で、「今度こそ、立ち直ろう」と希望を持って出所している対象者に対して、多くの地域のかたに温かく見守ってほしいと話します。また、「再犯を防ぐためには生



▲毎年7月に行う「社会を明るくする運動」の街頭活動の様子。街頭活動で、活動のPRを行っています

活の安定が最も重要なんです。」とも話す新井会長が現在取り組んでいるのは、出所者の「活躍の場づくり」。出所した方々が仕事や社会貢献活動を通して地域の方々と積極的に関わられる場面をつくること、日々奔走しています。

「大変な仕事だけれど、保護観察の中で、まじめに仕事をしている姿を見るのがやりがいですよね。」と話す新井会長は、活動を始めて今年で22年目。

「以前見ていた青年が、女性を連れてうちに来たんですよ。『今度結婚するんで立会人になって欲しい』って言って。あの時は一番うれしかったなあ。」と穏やかに語る新井会長。こうして、人と人との温かい関わりが活動の原動力となっています。

天皇、皇后両陛下が雪害被害農家をお見舞い 倒壊したビニールハウスの再建状況をご視察

天皇、皇后両陛下が、2月の関東甲信を中心とした記録的大雪で、ビニールハウスが倒壊するなどの被害を受けた農家の復興状況を視察されるため、11月20日に深



▲再建ハウス所有者から説明を受けハウス全体を見渡す両陛下

谷市においてになりました。両陛下は、藤沢公民館で上田清司埼玉県知事から復興状況を聴取された後に、藤沢地区内のヨリ農家を視察され、再建したビニール

ハウスやヨリの球根を植える作業をご覧になりました。両陛下は、農家のかたと直接話され、雪害にあわれた皆さんに対して励ましとねぎらいの言葉を掛けられました。



▲小島市長から再建状況が説明されました



▲雪害被害農家のかたと声を掛ける両陛下

ふっかちゃんの日常から 深谷が見えてくる

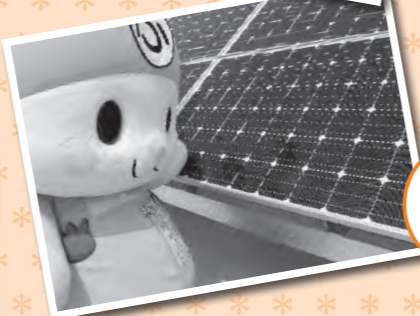
ふっか 散歩

②岡部浄水場・水道庁舎編

岡部の浄水場にできた新しい水道庁舎に来たよ！平成27年1月からは、上下水道に関する部署が全部ここに移動になるんだって。まだ、オープン前だけど、建物の中の様子を今回特別に見せてもらったよ。お邪魔しまあーす！！



◀ここは、1階の『お客様センター』だよ！ここでは、上下水道料金に関する届け出や申請ができるようになるんだ。他に水道工務課と営業課があって、2階には下水道課と集落排水課があるよ！



▲水道庁舎の屋上には、太陽光パネルが全部で96枚あるよ！この太陽光パネルは、もう使われているんだって。ここで毎日つくられた電気は、みんなの家に水道水を送るために活躍中だよ！！

ふっかちゃんのつぶやき
今年も、あと1カ月で終わるねえ。みんなはどんな1年だったあ〜？…そかあ〜、来年もいい年にしようねえY(o0w0o)Y

